



早期発見
早期受診
コース

健診・検診で
未来の自分を見つめよう。

血管が
傷つくことで
起こる

糖尿病の 合併症

脳卒中

脳の血管の動脈硬化が進んで、血の塊がつまりやすくなる。

歯周病

歯茎の細い血管が傷ついて出血しやすくなり、歯周組織がもろくなって歯が抜けてしまう。

糖尿病性 網膜症

目の中の細い血管が傷ついて切れやすくなる(眼底出血)。くりかえすと**失明**の危険がある。

心筋梗塞・狭心症

心臓の血管の動脈硬化が進んで血の塊が詰まったり(心筋梗塞)血の流れが悪くなる(狭心症)。

閉塞性 動脈硬化症

足の血管の動脈硬化が進んで血液の流れが悪くなり、歩くのが困難になる。

糖尿病性腎症

腎臓の機能が低下し、うまく尿を作れなくなる。最悪の場合、**人工透析**が必要になる。

糖尿病性 神経障害

喫煙は動脈硬化を 進めます。

糖尿病に喫煙が重なると、血管障害が非常に起きやすくなります。



全国健康保険協会 新潟支部
協会けんぽ

TEL 025-242-0260

